

第2次匝瑳市総合計画策定に係る市民懇談会概要

高校生との「まちづくり座談会」

- 1 日 時 平成30年9月25日（火）15時45分～17時15分
- 2 場 所 匝瑳市役所 市長公室
- 3 参加者 千葉県立匝瑳高等学校生徒及び敬愛大学八日市場高等学校生徒
11人
- 4 市職員 市長、秘書課長、企画課長、秘書課広報広聴班統括、企画課まちづくり戦略室長、企画課企画調整班統括、秘書課職員、企画課職員
- 5 概 要
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ
 - (3) 自己紹介
 - (4) 座談会（意見交換会）
 - (5) 市長御礼あいさつ
 - (6) 閉会

6 座談会の概要

テーマ1 「匝瑳市について思うこととして、①匝瑳市の好きなおところは何か？」

進行（企画課長）

皆さんから事前に頂いている市民懇談会意見シートに沿って進めたい。

最初に「匝瑳市について思うこと」として、「①匝瑳市の好きなおところは何か？」というテーマについて、意見を伺う。

市長

あらかじめ、アンケートを取らせていただいた。その中で匝瑳市の好きなおところということで皆さんの意見を見ると、「自然が豊か」、「祭りなどの地域行事」といった内容の意見が多く見受けられた。できれば全員の方に質問をさせていただき、場合によっては2回質問させていただきたい。

最初に、敬愛大学八日市場高校の青野さん、銚子市出身ということだが、「人

が優しい」というのは、どのような出会いがあったのか、匝瑳市民が優しいと感じたのか、聞かせていただきたい。

敬愛大学八日市場高校・青野（※敬称略。以下同じ）

学校まで歩いている間に、車が譲ってくれたり、駅員さんが優しく接してくれる。

市長

初対面の市外の人に、「匝瑳市とはどのようなまちですか」と聞かれる。その時は必ず「人柄が良いところ、空気がおいしく、自然が豊か、植木産業を含めた農業都市」だと言うようにしている。人柄が良いところを見ていただいてありがたいと思う。他の皆さんは匝瑳市民の人柄ということで、良さに触れたという経験はあるか。私は、市内の小・中学校の児童生徒があいさつが良いと感じるが、皆さんはどうだろうか。小学校の児童とは会わないだろうか。

次に、匝瑳高校の菊地さんから「とても安全で安心して住めるところ」という意見を伺っているが、八日市場第二中学校出身の地元の人ということで、小さい頃から匝瑳市は安全・安心だと思っていたのか、それとも何か出来事があったのか。

匝瑳高校・菊地

特に出来事はないが、不審者に会ったこともなく、事件もなく、安心して暮らせたので、書いた。

市長

警察などの資料によると、匝瑳市は県内でも治安が良いということで、事故や刑事事件が少なく、防犯的なこともかなり進んでいる。他に皆さんの中で、匝瑳市は安全・安心だということで意見はあるか。市外から通学している人で、地元と比較して何かあるか。今、選挙に出る人はマニフェスト（選挙公約）として、市民に訴える。私もマニフェストの、3つの基本方針の中で、「安心・安全のまちづくり」を掲げている。その達成のためにも、若い人の意見を聞きながら安心・安全に努めていきたいと思っている。

テーマ1 「匝瑳市について思うこととして、②匝瑳市に足りないところは何ですか？」

進行

2人の方から意見を聞いたが、このテーマについては以上とする。次に、匝瑳市について思うこととして、「②匝瑳市に足りないところは何ですか？」というテーマについて意見を伺う。

市長

皆さんからの意見で「レジャー施設が少ない」、「交通の便が良くない」、「公園や道路の整備をしてほしい」という意見がある。

まず、敬愛大学八日市場高校の伊東さんに伺いたいが、レジャー施設が少なく、交通の便があまり良くないという意見だが、レジャー施設とはどのような施設か。

敬愛大学八日市場高校・伊東

カインズホームのような所だったり、食べる所は匝瑳高校（駅の西側）の方に集中していて、旭・干潟方面に少ない。私は電車通学をしているが、友人が多古から来ていて、帰りのバスが17時30分で最終なので、市内循環バスがもう少し遅くまであってほしいという意見を友人から聞いた。交通の便ということでバスが少ないと感じる。

市長

カインズホームのような商業施設は確かに市内では少ないかもしれない。交通の便は総武本線は1時間に1本程度であり、もう少しあった方が良くと思う。昔は多古までバスの便は良く、30分おきにあった。人口減少、自家用車の利用でバス会社の経営が難しく、便数が減っていった。佐原方面に行くバスもあったが今はない。そういったこともあり、市内では循環バスを運行しているが、ルート・時間帯は市民を100%満足させることは難しいと感じている。多古方面へ行く遅い時間のバスがあった方が良くという意見のほかにバスに関する意見はあるか。

（特に発言なし）

市長

次に、匝瑳高校の矢部さん、「観光資源が少ないところ」、「観光客が集まらない」とある。今日はパンフレットを資料として用意したが、この中では観光資源は多くはない中で、飯高檀林跡、松山庭園美術館、ふれあいパーク八日市場、祭りといった行事、特に中央地区の八重垣神社祇園祭をPRしているが、もっと観

光面をこうした方が良くといったことがあれば意見をお願いしたい。

匝瑳高校・矢部

野菜がおいしいので、レストランでその野菜を使った料理を提供してはどうか。

市長

産物を活かした観光を含めた中で、集客するということか。ふれあいパークには行ったことがあるだろうか。野菜を販売するだけでなく、ふれあいパークは地元の新鮮な野菜を供給することで都会の方からは魅力的らしい。新鮮で、おいしく、安いということで、そういった野菜を使って、レストランでということである。

匝瑳高校・矢部

海の方で、海鮮のおいしい所をPRしてはどうか。

市長

パンフレットの中に海鮮の紹介は入っているのか。

進行

「海めし街道」として紹介をしている。

市長

浜通りの食堂を紹介している。もっと海産物を使った店に力を入れた方が良いのであれば、事業者と相談して行いたい。海岸線の場合は、現在、海水浴場がなく、寂しい。なかなか海水浴場は復活するのは難しいと思う。サーファーが多いので、その方々に食堂やレストランを利用してもらえば良い。他に意見があるだろうか。銚子から通学している人はどうだろうか。銚子は観光資源が豊富にあるので、もし、意見が何かあったら後で教えてほしい。

テーマ2 「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？として、①住みたい・戻ってきたいと思う人」

進行

「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？」として、「①住みたい・戻ってきたいと思う人」についてはその理由を伺う。

市長

意見の中で、「都会より物価が安い」、「空気が澄んでいる」、「地元が好き」、「な

じみがあるから安心」、「田舎の方が好き」、先ほど出た意見で、「人が親切」という意見があった。

匝瑳高校の布施さんに伺いたい。「先生になって自分のお世話になった母校で働きたいから。匝瑳市全域に1度は行ってみたいから。」とあるが、都会にない良さを何か感じるか。

匝瑳高校・布施

豊栄地区に住んでいるが、海岸の方の地区に行ったことがない。市内全域には行ったことがなく、パンフレット内には見たことがない景色が多い。今後も匝瑳市に住んでいれば、自動車免許を取得し、交通手段が増えれば、いろいろな所に行けるので、全域に行ってみたいので書いた。

市長

今まで地元において、行って良かった所はあるか。

匝瑳高校・布施

祖父母の家が山に近く、山に行くと空気が違う。畑も山に近いので、自分が森にいる感覚がすごく好き。山が好きだが、海にも行ってみたい。

市長

市内を回って、目で確かめて理解したいということである。自動車免許はまだ取得できないと思うが、市内循環バスは1日400円で乗り放題なので、循環バスを利用して市内1周をしてはどうか。循環バスには乗ったことがあるか。

匝瑳高校・布施

まだない。友人が通学に使っているなので、使いやすいとは思っているが、今後使ってみたいと思う。

市長

乗車は1回200円、循環バスを使って市内めぐりをしたら良いのではないか。それと先生になりたいとあるが、専攻は何か決まっているのか。

匝瑳高校・布施

小学校か中学校の先生になりたい。この間、小学生と通学合宿をして、小学生の対応が明るく、なじみやすく、小学生と関わっていきたいという気持ちがあり、また、中学校時代の部活の先生がすごく親身であったため、中学校の先生へのあこがれもあって迷っている。

市長

小学校か中学校の先生になるかで迷っているということである。どちらになっても大変な職業なので、しっかり目標達成に向け、がんばっていただきたい。通学合宿との発言があったが、あとでまた伺いたい。

それでは匝瑳高校の伊集さん、「都会より田舎の方が好きだから。静かだから」、と答えているが、風土が良いのか、都会より田舎の方が良いのか、どういう所が好きなのか。

匝瑳高校・伊集

都会で暮らしたことはないが、田舎の方の人間関係とかが良いので田舎の方が良いと感じる。

市長

千葉とか東京には行ったことがないか。

匝瑳高校・伊集

行ったことはある。

市長

都会はどういった所がなじまないのか。この中では都会の方が良いという人が多いのではないか。都会の方が良い人はどれくらいいるのか。我々の立場からすると、「田舎の方が良い」と言ってくれる人がありがたいし、そういう人が増えるように頑張らなければいけないと思う。そういうことで都会より田舎の方が良い人も多いということで安心した。住みよい、安全な、人柄の良い農村都市を創っていくよう頑張りたい。

テーマ2 「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？②住みたくない・戻りたくないと思う人」

進行

次に、都会に魅力を感じる人の意見を伺いたい。「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？」として、「②住みたくない・戻りたくないと思う人」にその理由は何ですかというテーマで意見を伺う。

市長

頂いた意見を見ると、「交通に関して不便」、「就職先が少ない」という意見があ

り、戻りたくないと思う方がいると感じるが、敬愛大学八日市場高校の江波戸さんは「働くことができる企業の数が少ないから」とあるが、将来就きたいと思う職業は具体的に決まっているのか。

敬愛大学八日市場高校・江波戸

まだ、自分自身何になりたいとか、やってみたいとかは決まっていないが、匝瑳市には企業の数もそうだし、大きい会社が多いとは言えない。南の方は田畑が多く農家は多いが、企業が少ない。

市長

匝瑳市の人口減少の要因として、「働く場所がない」ということが挙げられている。若い世代の働く場所がたくさんあれば、人口減少にも歯止めがかかるが、企業が少ないという課題がある。行政としても企業誘致に力を注がなければならないと思っている。皆さんが地元で就職できるよう頑張りたい。

匝瑳高校の川口さんに伺うが「住みたいと思う魅力がないから」とあるが、「市がこうなれば良い」とか、戻ってくるには何があれば良いと思うか。

匝瑳高校・川口

何か1つ有名なものがあれば、例えば他の市から知ってもらって観光資源であったり、“これがあるから残る”といったものがあればと思う。先ほど出たレジャー施設、いわゆる人が入ってくる、“人が来たいなと思う”、そういうものがあれば、違うと思う。魅力があれば病院でも良いと思う。

市長

先ほど人が集まるということで、レストランや食堂について意見があったが、それも1つの方法だと思う。若い人が流れてくるような、施設や場所を増やすということがなければ魅力がない。

テーマ2 「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？として③住みたくない・戻りたくないと思う人は、数年後、どんな匝瑳市になっていれば、戻りたいと思いますか？」

進行

「匝瑳市に将来住みたい・戻ってきたいと思いますか？」として、「③住みたくない、戻りたくない」と思う人は、数年後、「どんな匝瑳市になっていれば、戻り

たいと思いますか？」というテーマで意見をお聞かせ願いたい。

市長

戻ってきてもらうためには、“どういう市であれば戻ってくるのか”ということで匝瑳市の課題は先ほどから出ているが、「交通の便が良くなっている」、「アミューズメント施設が増えている」、「就職先が増えている」との意見がある。敬愛大学八日市場高校の山川さんに伺う。「総武本線の運行本数を増やし、また駅周辺にはアミューズメント施設を増やせば匝瑳市に戻りたいと思う」という意見だが、具体的に説明をお願いしたい。

敬愛大学八日市場高校・山川

電車で通勤する人には運行本数が少ないと感じる。アミューズメント施設については、中高生は遊びがメインなので、旭駅の近くはイオン、映画館、ゲームセンターもあるが、八日市場駅の近くにはない。若い人たちが来るような施設があればと思う。

簡単に言えば、ボーリング場とかがあれば良いと思う。駅周辺に遊ぶ所が少ない。

市長

時間を過ごす場所がないということか。敬愛大学八日市場高校の家田さんは、「電車の本数が少ない」ということだが、今、電車は1時間に1本くらいだが、どのくらいあれば良いと考えるか。30分に1本くらいか。

敬愛大学八日市場高校・家田

30分に1本くらいあれば良いと思う。

市長

朝の通学時には足りていると思う。今朝、7時30分頃に踏切で電車の通過を待っていたら、電車の中に学生が乗っていた。いつもこのくらいの人に乗っていれば良いなと感じた。通勤・通学の時間帯は、その時間に合わせた形で電車を利用すると思うが、もっとあいだにあった方が良いということか。

敬愛大学八日市場高校・家田

そういうことである。

市長

普段は、同じ時間帯の電車利用だと思うが、何かあって早く帰るとか、部活動

で遅くなった場合とか、1時間待つ場合もあるだろうから、30分に1本ということか。総武本線は複線になっておらず、銚子から佐倉までの間が単線であり、通勤通学時間帯の電車を増やす、特急を増やすとかを千葉県JR線複線化等促進期成同盟があり、県でまとめてJRへ要望している。しかし、JRも厳しいということで、今の交通事情を考えると、複線や本数を増やすというのは厳しい。総武本線は乗降客が多いが、外房・内房線は本数が減っている。引き続き陳情・請願を続けていきたい。

テーマ3 「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこととして、

①自分たちならこんなことができる！」

進行

次に、「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこと」として、「①自分たちならこんなことができる！」という提案はあるか。

市長

皆さんから頂いた意見では、「イベントを主催する」、「ごみ拾いやあいさつによりまちを明るくする」、「市の魅力を広める広報活動」、「ボランティア活動」とある。

敬愛大学八日市場高校の馬場さんに伺う。「匝瑳市の魅力をビラなどを使って伝える」とあるが、ビラとはどういったものか。

敬愛大学八日市場高校・馬場

例えば、匝瑳市が誇れる所をビラにして各駅に掲示したりしたら良いのではないか。

市長

今日配付したパンフレットは、駅や高速道路のサービスエリアに置いている。あまり今までに見たことはなかったということである。もっともっと多くの人に見て知ってもらえるような方策を立てて、匝瑳市を知ってもらったり、興味がわくようなビラを作って各駅やいろいろな人の集まる所で配布をするということか。祭りのビラは千葉県中の駅に置いてある。あまり見たことはないだろうか。やはり配っても見てもらわないといけない、魅力あるビラが必要だということだろうか。

また、“自分たちでできること”として通学合宿が挙げられている。匝瑳市の通学合宿は過去に表彰された実績もある。匝瑳高校の布施さんは通学合宿の経験はあるのか。

匝瑳高校・布施

今年参加した。

市長

ボランティアで行ったのか、通学参加者の児童として行ったことはあるか。

匝瑳高校・布施

児童として参加経験はない。高校生になってスタッフとして参加した。

市長

通学合宿は小学校5・6年生を対象としているが、どれくらいの期間か。

匝瑳高校・布施

7泊8日である。

市長

高校生という立場でボランティアをやってみたら、良かったということであるが、もっと高校生のボランティア活動があれば積極的に参加できるので、ボランティア活動を増やした方が良いという意見か。

匝瑳高校・布施

そうである。

市長

他にボランティアとしての経験はあるか。

匝瑳高校・布施

友人がボーイスカウトに参加している。ガールスカウトもあるようで、夏に駅前で行われた平和式典の時に他の団体も並んでいた。他にもボランティア活動が知らない所で行われているのを知って、もっと知れ渡れば良いなと思った。

市長

駅前の「平和の像に千羽鶴を捧げるセレモニー」には、八日市場第一中、八日市場第二中、野栄中から10名程度来てもらっている。ボランティアで参加している方もいる。参加している方を見て、自分も参加したいと思った友人がいるということか。他にこういうボランティアに参加したいとか、あれば良いというも

のはあるか。

敬愛大学八日市場高校・青野

私は銚子で国際ボランティアに参加したことがある。有名なアメリカの大学の合唱団が来て、保育園や幼稚園、市役所を回り、歌ってもらおうというのに参加した。海外の方が来たときには学生が案内をしたり、通訳もできる。匝瑳市のことを知ってもらえるので、国際ボランティアもあった方が良いのではないか。

市長

これからは国際色も高まるので、重要かもしれない。

テーマ3 「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこととして、 ②自分が住む地域でこんなことができる！」

進行

次に「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこと」として、「②自分が住む地域でこんなことができる！」という提案はあるか伺う。

市長

地域に視点を置くと、ごみ拾い、交流会の開催という意見がある。敬愛大学八日市場高校の山川さんに伺うが「地元の大人と交流会を開き、匝瑳市をより活気がある市にするため、どうすれば良いのか意見交換をする」との意見であるが、地元で意見交換を行ったことはあるのか。

敬愛大学八日市場高校・山川

行ったことはない。

市長

地元の大人と交流会を開いてはどうかとの意見であるが、交流会とはどのようなものか。

敬愛大学八日市場高校・山川

幅広い世代を超えて話を聞いて、「どうしたら匝瑳市は良くなるか」を意見交換すれば魅力のある市になるのではないか。

市長

テーマを、「匝瑳市はどうしたら良くなるか」にして、若い世代と大人で交流をするということか。

敬愛大学八日市場高校・山川

はい。

市長

そういう交流ができれば若い人も幅が広がるし、人間的にも大きくなる。大人の人も“若者はこういうことを考えている”というヒントになり、発展していく。

敬愛大学八日市場高校の家田さんは「SNSなどを活用したまちづくり。自分が住む地域の魅力などをSNS等を使って拡散し広める」という意見だが、出身地の銚子ではSNSを市でやっているのか。

敬愛大学八日市場高校・家田

やっていないと思う。

市長

今の時代に合ったことを先取りするとの意見ということで良いのか。SNSの構成について、何か個人的にこういった形でといった構想があるか。

敬愛大学八日市場高校・家田

高校生だとツイッターやインスタグラムをやっている人がたくさんいるので、良い所を発信していったら魅力あるまちになるのではないかな。

市長

若者視点で、SNSで興味を引いていくような構成が良い。

テーマ3 「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこととして

③市（行政）にやってもらいたいこと」

進行

「匝瑳市を若者にとって魅力あるまちにするために必要なこと」として「③市（行政）にやってもらいたいこと」はあるか伺う。

市長

本日参加の高校生は、電車通学の人が多いためか、「八日市場駅を快適にしてほしい」、「電車やバスの本数を増やす」、「商店街を盛り上げる」などの意見がある。匝瑳高校の伊集さんは「子育てしやすい施設をつくる。若者が働きやすい環境をつくる。そうしたら、若者も来るかもしれない。」という意見だが、子育てしやすい施設とは具体的にはどういう施設なのか。

匝瑳高校・伊集

幼稚園や保育園である。

市長

市議会からも子育てに対する意見・要望がたくさん出ている。人口減少に歯止めをかけるには、新しい若い世代に匝瑳市に来てもらいたい。そのためには、どうしても子育て面に力を入れ、若い夫婦に根付いてほしい。全国どこでも力を入れて取り組んでいる。保育園・幼稚園を充実させる。企業誘致の意見もあるが、働きやすい企業は何かイメージはあるのか。時間外労働がないとか、人間関係がうまくいく企業、あるいはこういう企業というのはあるだろうか。匝瑳高校の矢部さんの意見は「市のPR動画を作り直す」とあるが、市のホームページなどを見た上でのものか。

匝瑳高校・矢部

ユーチューブを見た。動画では、確かに施設の紹介とかは行っているが、言葉がない。人が話したりしていないので、印象に残らないという感じがした。

市長

通り一遍のストーリーが流れる感じということか。

匝瑳高校・矢部

例えば、大分県別府市がおもしろい。楽しく見られて、市の良い所をPRできると見てくれる人が増える。見た人が来たいと思ってくれる。

市長

ホームページと観光協会のもの、両方を見たのか。

匝瑳高校・矢部

両方見た。

市長

少し魅力に欠ける、もっと趣向を凝らして印象に残るような動画にした方が関心を持ってもらえるのではないかという意見だと思う。動画やSNSの話が出たが他に皆さんの中でもっとこうした方が良いという意見があれば願いたい。

敬愛大学八日市場高校・青野

「ゆるキャラ」がいい案だと思う。ゆるキャラは、地域や場所の代表になり、すごくPRができる。小中学校の児童生徒たちにアイデアを出してもらおうと良い

案が出ると思う。ゆるキャラだけで考えるより、ゆるキャラからSNS、動画にしていけば良い。

市長

“あっぴいちゃん”は知っているか。匝瑳市の赤ピーマンのキャラクターだが、あまり見たことはないか。ソーサマンは知っているか。ソーサマンは子どもには人気がある。イベントでがんばってやっている。趣向を凝らし模索しながら頑張っていく。また、良いアイデアがあれば頂戴したい。あっぴいちゃんも当時の高校生の中からアイデアを頂いて赤ピーマンの妖精を作った。東金市のゆるキャラも高校生が作った。若い視点でゆるキャラを作るというのは良いことである。その時は皆さんの知恵を借りたい。

テーマ4 「その他自由意見」

進行

最後に自由意見を伺う。

市長

最後なので、思っていることをすべて言ってほしい。昨年開催時には、信号機の設置や、アミューズメント施設を増やす、という意見を頂いた。敬愛大学八日市場高校の江波戸さんは、「中学生などを交えて、色々な年代層と意見交換ができれば良い」という意見があったが、具体的にどういった意見交換会をイメージしているのか。

敬愛大学八日市場高校・江波戸

今日のような座談会では、高校生だけでなく、中学生とかいろいろな年代の人を交えて、匝瑳市のここが良いとか、改善した方が良いという意見を比較したりするのが良いのではないか。

市長

「色々な年代層」とあるが、年齢幅は、何歳から何歳までや、こういう年代が一番重要だと思うか。

敬愛大学八日市場高校・江波戸

中学生・高校生、20歳代から40歳代、50歳代以上の3～4階層に聞くといろいろな意見が聞けるのではないかと思う。

市長

いろいろな意見を聞き、それぞれの年代の人を相互理解し、輪を広げ、強くなるというイメージだろうか。その中で、もしそういう年代で意見交換をする場合、どういうテーマにすれば、盛り上がると思うか。何か案はあるか。

敬愛大学八日市場高校・江波戸

匝瑳市をどう良くしていくか、行事を増やす、というテーマなら良いと思う。

市長

第2次匝瑳市総合計画を策定するために、今日は高校生との座談会、先日は区長会との座談会を開催した。私も行事に参加するのが好きで率先して参加して、色々な意見を聞いている。色々な年代層の人が集まって1つのテーマに向かい、議論をして匝瑳市を高めていくことで、計画の中に取り込み取り組んでいきたいと思う。計画を策定するにあたり、16歳以上の2,000人にアンケートを取っている。今日の意見は、計画策定の中で活かしていきたいと思う。

ありがとうございました。

進行

まだまだ皆さんからの意見を伺いたいところであるが、以上をもって意見交換会を終了とする。

以上